

ぱんだ組だより～冬号～

担任

有菜

奈菜

佐緒里

末佳



新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いたします。



子ども達の元気な声や挨拶と共に、2024年がスタートしました。ぱんだ組での生活も残り3か月となりました。昨年は、運動会や発表会など、様々な行事を通して、大きく成長した姿を見せてくれました。これまでのたくさんの経験が自信となり、今年も日々色々な事に挑戦しながら子ども達と楽しく過ごしていきたいと思ひます。

☆こんなことが出来るようになっていきます☆

登園後、降園前の自由遊びでは、塗り絵やパズル、ブロック等自分の好きな遊びを選んで過ごしています。遊びの中で次の遊びをする際は「片付けをしてから次の遊びへ」と子ども達と約束事を行っています。今では、「〇〇ちゃん片付けてからよ」「一緒に片付けよう」とお互いに呼びかけ合いながら習慣になっているようです。

製作活動では、ハサミやのりを使う事が増え、始めはハサミの持ち方が分からなかったり、刃の開閉が難しかったりと苦戦していました。使う回数が増えたことで、今では線の上を上手に切ることができる子も増えていきます。のりも人差し指を使って「このくらいかな?」「ちょっと多すぎた」など使う量を自分で考えながら使いこなしています。4月、5月の頃を思い出すと様々な場面でたくさんの成長が感じられます。

これからも一人一人に合わせたペースで生活習慣や身の回りのことを身に付けていけるように見守り、手助けしていきたいと思ひます。



☆こんな遊びをしています☆

室内遊びでは、色鉛筆やクレヨンを使い、好きなキャラクターの塗り絵を枠からはみ出さないよう丁寧に、かつ色々な色を使い仕上げています。また、文字に興味が出ている子は、「〇〇ってどう書くの?」と保育士に尋ね、書けるようになると「書けるようになったよ」「先生、書くから見ててね」と嬉しそうに教えてくれます。

外遊びでは、鬼ごっこやだるまさんがころんだ等ルールのある遊びを楽しんでいます。鬼を決める時には、つま先を突き合わせ「鬼決め、鬼決め、誰が鬼かな?」と子ども達流の鬼決めから始まります。その姿はとっても可愛らしいですよ。友達と一緒に何かをすることの楽しさが少しずつ感じられるようになってきました。今では、「〇〇ちゃん、〇〇くん一緒に遊ぼう!」といった言葉が飛び交い、気の合う友達を見つけて好きな遊びを共有しながら楽しく過ごしているようです。あと3ヶ月でくま組さん。安全第一で元気いっぱい子ども達と楽しく過ごしたいと思ひます。



10月～12月の取り組み

- ・秋の遠足・生活発表会
- ・クリスマス会

今後の取り組み

- ・豆まき会
- ・保育参観
- ・お別れ会

毎月の製作

- ・10月 ハロウィン
- ・11月 みのむし
- ・12月 クリスマス